

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日()		月 日()			月 日()	
経過	入院日(治療前日)		入院2日目(治療当日)			退院日	
目標	化学療法の内容を理解できる 心身ともに安定した状態で 化学療法を受けられる		副作用(悪心・嘔吐・頭痛・発熱)が最小限で治療を終了することができる 過敏症状(発疹・掻痒感・咽頭違和感)出現時早期に対処され 治療が継続できる ルートトラブル(血管痛・静脈炎・血管外漏出)を予防できる (副作用症状の理解および対策・感染予防対策・生活習慣)				
検査	検査の予定はありません ※必要時血液検査などをおこないます (追加検査があれば説明します) 身長・体重を測ります						
食事	朝食は 自宅で						
処置・観察	血圧・脈拍・体温・酸素飽和度を測ります ※自己測定方法を説明します リストバンドを装着します (退院日まで装着します)		留置針を挿入します (翌朝まで留置します) 治療中・治療後に血圧・脈拍・体温・酸素飽和度を測ります			留置針を抜去します 退院時にリストバンドを外します	
注射・内服	持参薬とお薬手帳を持参し、 看護師に渡してください 持参薬の服用を継続してください		以下の点滴をおこないます (約7時間) 1) 制吐剤 2) 生理食塩液 3) アービタックス 4) 生理食塩液 5) パクリタキセル 6) カルボプラチン 7) 生理食塩液				
行動	制限はありません シャワーできます						
説明	医師より説明 (外来または入院時) ・治療について ・同意書の取得をします 看護師より説明 ・入院生活につて ・化学療法・副作用について 薬剤師より説明があります ・化学療法について		看護師より退院指導 (退院療養計画書にそって) ・副作用について			医師より説明 ・退院後の生活について 看護師より説明 ・退院後の生活について ・次回予約について	

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、

予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

14-Z51-2

2019.10.3 版